

第 4 回審議会後の修正 新旧対照表

資料 4

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
1	P1 L5	ワーク・ライフ・バランス（仕事と <u>家庭</u> の調和）	ワーク・ライフ・バランス（仕事と <u>生活</u> の調和）	表記統一のため修正
2	P2 (3)L3	——定められました。_____	——定められました。 <u>また、接近禁止命令の期間が半年から1年に延長…</u>	法改正（DV防止法）への対応のため追記
3	P2 (4)L2	——する観点から、_____柔軟な働き方の利用が義務付けられました。	——する観点から、 <u>事業主に対し、柔軟な働き方を<u>選択・利用</u>できる<u>環境整備の義務が拡充</u>されました。</u>	法改正（育児・介護休業法）の内容確認のため修正
4	P3 (5)L3	男女間賃金差異及び女性管理職比率 _____の情報公表が <u>義務化</u> されました。	男女間賃金差異及び女性管理職比率 <u>に係る</u> 情報公表 <u>について、これまでは従業員数301人以上の企業から101人以上の企業に義務対象の拡大が</u> 図られました。	法改正（女性活躍推進法）の内容確認のため修正
5	P4 (7)表2つ目	<u>第6次男女共同参画基本計画の策定状況 文言削除</u>	_____	第6次男女共同参画基本計画の確定が予測できないため削除
6	P6 (3)L4	若者が仕事と <u>家庭</u> を両立できる	若者が仕事と <u>生活</u> を両立できる	表記統一のため修正
7	P10 L1	本市の市民意識調査では、 <u>性的マイノリティ</u> に対する取り組みへの考え方をみると——	本市の市民意識調査では、 <u>性の多様性</u> に対する _____考え方をみると——	調査内容の趣旨が伝わるよう修正
8	P10 L4	一方、『反対派』の割合 _____は、	一方、『反対派』の割合が <u>比較的高い項目</u> は、	文章表現の明確化のため修正

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
9	P10 グラフタイトル	性的マイノリティに対する取り組みへの考え方 (佐賀市：市民) (N=848)	性の多様性に対する考え方 (佐賀市：市民) (N=848)	調査内容の趣旨が伝わるよう修正
10	P11 L1	本市の市民意識調査では、家庭内の <u>役割分担の状況をみると、</u>	本市の市民意識調査では、家庭内の <u>仕事を主に誰が担当しているかという問いに対して、</u>	調査内容の趣旨が伝わるよう修正
11	P11 グラフタイトル	家庭 <u>での役割分担</u> (佐賀市：市民) (N=848)	家庭 <u>内の仕事を主に誰が担当しているか</u> (佐賀市：市民) (N=848)	調査内容の趣旨が伝わるよう修正
12	P16 (4)L10	18.6%となって_____います。	18.6%となっており、 <u>法的にも許容されない人権侵害となり得る行動が依然と存在しています。</u>	人権侵害となり得る問題であることが伝わるよう説明を修正
13	P16 コラム追加	_____	——『ちゃんづけ』はいけないこと？—— <u>追加</u>	「ちゃん付け」の問題点をわかりやすく伝えるためコラムとして作成
14	P19 グラフタイトル	女性相談におけるDV <u>に関する相談件数の推移</u> (佐賀市)	女性相談 <u>延べ件数</u> におけるDV相談 <u>延べ件数</u> (佐賀市)	統計調査の趣旨が伝わるよう修正
15	P19 L3	警察への <u>被害</u> 相談件数は、女性は男性の <u>3.4倍～4倍</u> となっています。また、 <u>男性からの相談も増加傾向にあります。</u>	<u>全国における警察への配偶者からの暴力事案等の相談件数は、増加傾向にあり、令和6年度では女性は66,723件、男性は28,214件となっています。また、男性も年々増加傾向にあります。</u>	東京都データから全国データへの変更
16	P19 グラフタイトル	<u>警察へ</u> の被害相談件数 (全国：男女別)	<u>配偶者からの暴力事案等</u> の被害者の相談件数 (全国：男女別)	調査内容の趣旨が伝わるよう修正

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
				することが必要なため表現を修正
26	P22 L12	<u>そのため、日頃から意見が反映される</u> 仕組みづくり	<u>日頃からそのための</u> 仕組みづくり	文章表現の見直し
27	P22 L16	<u>さらに女性の視点や多様な意見が届くよう、参画の</u> 機会の拡充や	<u>引き続き、</u> 女性の参画機会の拡充	文章表現の見直し
28	P23 L5	ハラスメントが発生していることがうかがえます。 <u>こうした状況を踏まえ、ジェンダーに基づくハラスメントの防止と被害への対策に取り組むことが重要です。</u>	ハラスメントが発生し、 <u>法的に許容されない人権侵害が依然と存在しています。</u>	人権侵害となり得る問題であることが伝わるよう説明を修正
29	P23 L7	市民意識調査では、_____「自分さえ	市民意識調査では、 <u>被害を受けた女性は</u> 「自分さえ	調査内容が正しく伝わるよう対象を明確にするため修正
30	P23 L9	被害を <u>自覚できず</u> 相談	被害を <u>受けても相談しない、あるいは</u> 相談	文章表現の見直し
31	P23 L18	困難な問題を抱える <u>方</u> が	困難な問題を抱える <u>女性</u> が	女性に特化した取組のため修正
32	P24 L8	市民一人ひとり <u>が</u> 、理想とする暮らしが当たり前 に選択できる <u>社会づくりに取り組むため以下の</u> <u>とおりと</u> します。	市民一人ひとり <u>の</u> 理想とする暮らしが、当たり前 に選択できる <u>佐賀市をめざ</u> します。	計画ビジョンを明確にするため修正
33	P25 L5	_____	<u>また、ジェンダー平等を各分野の施策に横断的</u> <u>に関わる重要な視点として位置づけ、計画全体</u> <u>に反映していきます。</u>	計画ビジョンと施策の関係性を明確にするため修正

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
34	P26 L12	「基本方針Ⅳ 4 困難な問題を抱える方への支援」	「基本方針Ⅳ 4 困難な問題を抱える女性への支援」	女性に特化した取組のため修正
35	P28 重点目標	Ⅱ-1 家庭や学校・地域社会における男女共同参画の推進 Ⅳ-3 暴力の防止と被害への対応【DV対策基本計画】 Ⅳ-4 困難な問題を抱える方への支援【困難女性支援計画】	Ⅱ-1 家庭・____地域社会における男女共同参画の推進 Ⅳ-3 暴力の防止と被害への対応【佐賀市配偶者等からの暴力(DV)の防止及び被害者の支援に関する基本計画】 Ⅳ-4 困難な問題を抱える方への支援【佐賀市困難な問題を抱える女性への支援基本計画】	計画名称を正式名称で統一するため修正
36	P28 施策	I-3-(1)家庭や学校・地域社会におけるジェンダー平等教育の推進 Ⅱ-1-(2)学校・地域社会におけるジェンダー平等の促進 Ⅱ-3-(1)男女共同参画の視点を入れた地域防災の推進	I-3-(1)家庭や学校・地域社会におけるジェンダー平等理解の推進 I-3-(2)学校教育におけるジェンダー平等教育の促進 Ⅱ-1-(2)____地域社会におけるジェンダー平等の促進 Ⅱ-3-(1)男女共同参画の視点を重視した地域防災の推進	施策や取組内容を踏まえて見直し修正
37	P29 L10	また、国際社会では女性の参画拡大が急速に進んでおり、	また、国際社会では、女性の政治分野を含めた意思決定の場への参画が進んでおり、	国際的な状況が正確にわかるように修正
38	P30 L1	_____「男は仕事、女は家庭」といった性別による	男女共同参画白書(令和5年版)によると、「男は仕事、女は家庭」といった性別による	引用元を明確にするため修正
39	P30 L7	8割を超えています。また、市民意識調査では、「父母(義父母)の・・・一方、中学2年生を	その割合が高くなっています。また、市民意識調査では、「父母(義父母)の・・・性別による固定	文章の流れを踏まえて順番を変更
40	P32	ジェンダー・ギャップ指数	ジェンダー・ギャップ指数(2025)	出典年次を明確にするため

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
	グラフィタイトル			修正
41	P32 下から L3	_____日本は148 か国中118 位となっており、「教育」や「健康」の分野では世界トップクラスの成績を誇っていますが、「政治」や「経済」の分野では順位が低く、ジェンダー平等に向けた改善の余地があることがわかります。	<u>2025年には</u> 、日本は148か国中118位となっており、「教育」や「健康」の分野では世界トップクラスですが、「政治」や「経済」の分野では順位が低く、ジェンダー平等に向けた改善が <u>必要で</u> あることがわかります。	出典年次を明確にするため修正 現状認識が伝わる表現に修正
42	P33 L1	本市では、男女の性差や性的マイノリティに関する教育を推進し、	本市では、男女の性差や性の多様性に関する教育を推進し、	性的マイノリティ＝少数者＝特別な人とのイメージを防ぐため「性の多様性」として表現の適切化のため修正（以下同様）
43	P33 L5	市民意識調査では、性的マイノリティに関する取組について	市民意識調査では、性の多様性に対する考え方について	表現の適切化のため修正
44	P33 L6	状況がうかがえます。性的マイノリティへの理解をさらに深めるためには、引き続き	状況がうかがえ_____引き続き	文章を読みやすくするため修正
45	P33 コラム追加	_____	—— 性の多様性とは？—— 追加	性の多様性への理解を深めるためコラムとして作成
46	P34 グラフィタイトル	性的マイノリティに対する取り組みへの考え方（佐賀市：市民）（N=848）	性の多様性に対する考え方（佐賀市：市民）（N=848）	調査内容の趣旨が伝わるよう修正
47	P35 施策2 113	「男女の性__」「性的少数者(LGBTs)」	「男女の性差」「性の多様性」	表現の適切化のため修正
48	P35 施策2	SNSを介した青少年の性被害	SNSを介した青少年の性被害・性加害	性加害も含むため、表現の適切化のため修正

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
60	P42 L1	<u>学校や</u> 地域社会におけるジェンダー平等の実現に向けて、	_____地域社会におけるジェンダー平等の実現に向けて、	取組の変更により施策の方向性の文章を変更
61	P43 L1	近年、 <u>九州北部豪雨や熊本地震などの大規模災害が頻発し、すべての市民の生活が脅かされています。</u>	近年、 <u>災害が激甚化、頻発化しており、日本全国で大規模な災害が発生する可能性があります。</u>	過度な表現のため表現の適切化のため修正
62	P43 L2	特に女性は避難所や_____災害復興過程で、男性とは異なる <u>状況や</u> 配慮が必要とされます。そのため、地域防災や_____災害復興においては、	特に女性は避難所や <u>災害復旧過程、</u> 災害復興過程で、男性とは異なる_____配慮が必要とされます。そのため、地域防災や <u>災害復旧過程、</u> 災害復興においては、	災害復旧過程への女性の視点を補足するため修正
63	P43 L8	19.3% <u>に達しており、現状では女性視点が十分に取り入れられていないことが明らかです。</u>	19.3% <u>となっています。</u>	過度な表現のため表現の適切化のため修正
64	P43 L10	ジェンダー_____視点到	ジェンダー <u>平等の</u> 視点到	表記の誤りのため修正
65	P44 施策1	男女共同参画の視点を <u>取り入れた</u> 地域防災の推進	男女共同参画の視点を <u>重視した</u> 地域防災の推進	表現の適切化のため修正
66	P45 コラム 追加	_____	<u>「誰一人取り残さない」防災・災害対応</u> 追加	多様な視点の重要性を明確にするためコラムとして追記
67	P48 L14	さらに、多様な生き方を尊重し、誰もが自分らしいライフスタイルを選択できる社会を実現するため、企業・事業所における <u>働き方改革を支援します。特に、ワーク・ライフ・バランスの推進を図り、仕事と家庭・地域活動の両立を可能にすることで、すべての人が安心して働き、暮らせる環境を整備していきます。</u>	さらに、多様な生き方を尊重し、誰もが自分らしいライフスタイルを選択できる社会を実現するため、企業・事業所における <u>ワーク・ライフ・バランス及び、就労満足度の向上や離職率低下のための環境整備を推進します。</u>	ワーク・ライフ・バランス及び就労環境整備について、自治体で実施できる取組内容を整理し、表現を修正

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
68	P51 施策1 L1	<u>女性が</u> 働きやすい職場づくりを進めている事業所を協賛事業所として登録し、官民の連携を深めながら、事業主に対してポジティブ・アクション等の取り組みを推進し、環境整備に 取り組みます。	<u>性別にかかわらず</u> 働きやすい職場づくりを進めている事業所を、 <u>男女共同参画推進</u> 協賛事業所として登録し、官民の連携を深めながら、事業主に対してポジティブ・アクション等の取り組みを推進し、環境整備に 取り組みます。	男女共同参画推進協賛事業所について正式名称に修正対象について表記の誤りのため修正
69	P52 L10	男女ともに「正規職員として働くこと（フルタイム・短時間勤務を含む）」を理想と考える傾向があるものの、現実には非正規雇用として働く人が少なくありません。	男女ともに「正規職員として働くこと（フルタイム・短時間勤務を含む）」を理想と考える傾向があるものの、現実には <u>女性は</u> 非正規雇用として働く人が少なくありません。	実態が伝わるよう対象を明確化するため修正
70	P54 L2	男女の意識改革や男性の育児休暇取得啓発も強化し、女性の能力発揮とともに多様で柔軟な働き方を推進します。	男女の意識改革や男性の育児休暇取得に <u>関わる</u> 啓発も強化し、女性の能力発揮とともに多様で柔軟な働き方を推進します。	表現の適切化のため修正
71	P55 施策3 321	<u>こどものための教育・保育給付事業を実施する。</u>	<u>子育て世帯が安心して保育所・幼稚園・認定こども園等を利用できる環境を整える。</u>	事業内容が伝わる表現に修正
72	P56 施策5 330	農業従事者を対象に、生産・販売に関する研修会や先進地視察、消費者交流事業を行う。	農業従事者を対象に、生産・販売に関する研修会や先進地視察、消費者交流事業を行う。 <u>農業・農村分野の施策に女性の視点を反映させるため、農業・農村活性化推進会議において、女性農業者が委員として参画できる機会を確保し、意見を施策に反映させるよう努める。</u>	事業内容が伝わる表現に修正
73	P56 施策5 331	<u>漁業協同組合の協力のもと協業化を推進することにより、女性の労働条件を緩和し、より多くの社会参加ができるような環境を整える。</u>	<u>漁業協同組合と連携し、漁港や共同利用施設の整備を支援することにより、性別にかかわらず働きやすい労働環境の整備を図り、労働時間の短縮や女性の就業継続・参画の促進につなげる。</u>	事業内容が伝わる表現に修正

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
74	P56 施策5 332		<u>港の維持管理や共同利用施設の整備に対する支援を行い、作業環境の向上に努めるとともに、女性が漁業に関する施策の検討や意思決定の過程に参画し、その意見を反映できる機会の確保に努める。</u>	漁業分野への女性の意思決定過程への参画への取組を明確にするため事業追記
75	P57	男性の育児休業取得率は令和6年度に90.6%と高い水準となりましたが、 <u>取得期間は十分とは言えず、</u> 今後は取得期間の拡大につながる施策が <u>必要</u> です。	男性の育児休業取得率は、令和6年度に90.6%と高い水準に達しています。 <u>一方で、取得期間が2週間以上の育児休業に限ると81.3%となっており、取得期間の短さが課題として見られます。</u> 今後は、取得期間の拡大につながる施策が <u>求められます。</u>	育児休業取得状況を具体的に示すため修正
76	P58 グラフィ タイトル	<u>管理・監督職</u> の女性の割合（佐賀市：市職員）	<u>管理職及び監督的地位にある職員における</u> 女性の割合（佐賀市：市職員）	表現統一のため修正
77	P64 コラム追加		<u>「多様な健康課題とジェンダー平等」</u> 追加	健康課題の重要性についての理解を深めるためコラムとして作成
78	P68 L8	次いで「女性に『〇〇ちゃん』と呼ばれた」が	次いで「女性が『〇〇ちゃん』と呼ばれた」が	主語を明確にするため修正
79	P68 L11	日常の会話や職場・地域など身近な場面でジェンダーに基づくハラスメントが発生している <u>状況が明らか</u> です。	日常の会話や職場・地域など身近な場面でジェンダーに基づくハラスメントが発生している <u>ことがうかがえます。</u>	表現の適切化のため修正
80	P68 L20	今後は、啓発活動を充実させ、セクシュアルハラスメントや性差別行為に対する理解を深める情報提供を強化し、再発防止と意識改革を進める必要があります。	今後は、 <u>各種ハラスメントについては、法的にも許容されない人権侵害であることを十分に認識する必要があります。</u> 啓発活動を充実させ、 <u>各種ハラスメント</u> や性差別行為に対する理解を深め	人権侵害であることを明確にするため修正

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
			る情報提供を強化し、再発防止と意識改革を進める必要があります。	
81	P70 施策1 L2	その認識を周知し、ハラスメントや <u>男女間の暴力</u> の混絶に向けて啓発を促進します。	その認識を周知し、 <u>ジェンダーに基づく</u> ハラスメントや暴力の根絶に向けて啓発を促進します。	表記の誤りのため修正
82	P70 施策1 411	セクシュアルハラスメントなどの <u>性差別に基づく暴力</u> について、理解と防止を促す。	セクシュアルハラスメントなどの <u>ジェンダーに基づく暴力</u> について、理解と防止を促す。	表記の誤りのため修正
83	P71 L5	さらに、複合的な問題を抱える被害者の <u>一日も早い救済</u> を考えると、よりきめ細やかな支援が必要です。	さらに、複合的な問題を抱える被害者の <u>迅速な救済</u> を考えると、よりきめ細やかな支援が必要です。	表現の適切化のため修正
84	P71 L14	被害者にも加害者にもならないための <u>学習力を育む</u> 機会を確保することが重要です。	被害者にも加害者にもならないための <u>教育</u> の機会を確保することが重要です。	表現の適切化のため修正
85	P74 施策1 416	県や民間団体と連携し、障がい配慮したDV防止等に関する情報提供に努める。	県や民間団体と連携し、障がい <u>の特性に</u> 配慮したDV防止等に関する情報提供に努める。	表現の適切化のため修正
86	P74 施策1 419	<u>中学校の教職員に対して</u> 、10代の望まない妊娠や暴力被害を防止するために男女交際における暴力予防教育等を実施し、自分と相手の体と心を生涯にわたって大切にする教育を推進する。	<u>中学生に対して</u> 、10代の望まない妊娠や暴力被害を防止するために男女交際における暴力予防教育等を実施し、自分と相手の体と心を生涯にわたって大切にする教育を推進する。	対象者を明確にするため修正
87	P75 施策2 434	<u>外国人の相談者</u> からの相談等については、関係機関と連携を図り、通訳を手配して対応できるよう努める。	<u>日本語での対応が難しい被害者</u> からの相談等については、関係機関と連携を図り、通訳を手配して対応できるよう努める。	対象者を明確にするため修正
88	P76 施策2 448	佐賀県DV総合対策センター、警察等と連携し、被害者の住民基本台帳の閲覧、 <u>写しの交付制限</u> の徹底等、制度の適切な運用及びDV被害者支援	佐賀県DV総合対策センター、警察等と連携し、被害者の住民基本台帳の閲覧、 <u>各種証明書</u> の交付制限の徹底等、制度の適切な運用及びDV被害者支援	制度説明を正確にするため修正

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
		マニュアルの遵守により個人情報適切に管理する。	被害者支援マニュアルの遵守により個人情報適切に管理する。	
89	P76 施策3 453	被害者及び加害者に対し適切な対応ができるよう県及び近隣市町、警察、医療機関、弁護士会等の被害者支援に関わる機関との連携を図る。	被害者及び加害者に対し適切な対応ができるよう県及び近隣市町、警察、医療機関、 <u>学校、地域</u> 、弁護士会等の被害者支援に関わる機関との連携を図る。	関係機関の範囲を明確にするため修正
90	P76 施策3 455	面談や電話、メール等、匿名での相談も受け付け、 <u>若者が</u> 気軽に相談できる環境を整備する。	面談や電話、メール等による匿名相談を受け付け、 <u>誰でも</u> 気軽に相談できる環境を整備する。	相談対象を正確にするため修正
91	P77	重点目標4 困難な問題を抱える <u>方</u> への支援	重点目標4 困難な問題を抱える <u>女性</u> への支援	施策内容を踏まえて対象を明確にするため修正
92	P77	<u>【困難女性支援計画】</u>	<u>「佐賀市困難な問題を抱える女性への支援基本計画」</u>	計画名称整理のため修正
93	P77 L6	市民意識調査では、女性向け総合相談窓口の認知度は21.3%にとどまり、 <u>全く知らない可能性のある人も26.8%と高く、相談窓口の周知が十分でない現状がうかがえます。</u>	市民意識調査では、女性向け総合相談窓口の認知度は21.3%にとどまっています。また、本設問では「無回答」が26.8%を占め、その中には <u>相談窓口を認知していない層が一定数含まれている可能性があるため、相談窓口の周知が必要です。</u>	調査結果の説明を明確にするため修正
94	P77 L9	さまざまな <u>問題</u> を抱える女性	さまざま <u>困難</u> を抱える女性	表現の適切化のため修正
95	P77 L12	今後は、 <u>女性総合相談窓口</u> に関する情報発信を一層強化し、	今後は、 <u>女性が相談できる窓口</u> に関する情報発信を一層強化し、	表現の適切化のため修正
96	P77 L14	<u>_____</u>	<u>※相談には、売春につながる複合的な問題も含まれるため留意が必要です。</u>	相談内容に関する留意事項として追記
97	P78 グラフタ	DV及び困難な問題を抱える <u>女性の相談延べ件数</u> の推移	<u>女性相談延べ件数（佐賀市）</u>	グラフタイトル整理のため修正

	頁(修正後)	前回資料(旧)	修正案(新)	修正理由
			・市の内部機関の総合的な連絡調整	
107	P84 以降		資料編追加	追加